

10th anniversary

NPO法人ピュアはーとは 設立10周年を迎えました



10年のあゆみ（主な出来事）



- 2012 ● NPO法人ピュアはーと設立
- 2013 ● 青葉台3丁目に地域活動支援センター開設
- 2014 ● 青葉台4丁目に事業所を移転
- 2015 ● 放課後等デイサービス「ピュアはーと」開設
● 越後丘陵公園リレーマラソン大会に「ピュアはーととその仲間たち」チームで初出場
- 2016 ● 青葉台コミュニティセンターにてピュアはーとまつり初開催
- 2017 ● 相談支援事業開設
- 2018 ● 青葉台5丁目に地域活動支援センター移転
- 2020 ● 青葉台5丁目に相談支援事業移転
● 放課後等デイサービス「ピュアぴーす」開設
● イルミネーション初点灯
- 2022 ● ピュアはーとソング「Heart」完成



10年を振り返って

副理事長 田中 琴恵

今から10年前の平成24年11月に『NPO法人ピュアはーと』を設立し、立ち上げメンバーのひとりとして初代理事を務めました。

『ピュアはーと』の前身は、『特別な支援が必要な子どもを持つ親の会』でした。娘は障がいを持っており、子どもとのかかわりや学校、社会との様々な体験を経て、子どもの成長に最も必要なものは、社会体験活動であると強く考えるに至りました。家庭や学校の中での体験では限界があると感じ、子どもを積極的に地域社会に連れ出すことで様々な人たちと交流して、時には失敗し落ち込むことがあっても、きっとそれ以上の喜びや成功体験を積むことができるに違いない、そしてそれが将来、子どもにとって、大きな財産となり、親なき後の子どもの幸福な自立に繋がると思ったのです。

いわゆる障がいもひとつの個性と考え、障がいの有無に関わらず、近所の住人として支え合い、仲良く暮らすことのできる地域社会を作りたいとの思いから、NPO法人設立に至りました。

開設当初は、障がいのある方が地域に集う場所のできることに不安や心配を感じる方もいらっしゃいました。しかし、餅つき大会やそうめん流しなどのイベントを通じて、地域住民と障がいのある方が、気軽に楽しく交流する場を企画することで、少しずつ障がい者理解が浸透してきていると感じております。今では、地域が主催するイベントに定期的に声をかけていただけるようになりました。少しずつですが、地域の方々の理解を得ることができたこの10年だったと思います。

『ピュアはーと』は、社会体験活動を大切にしております。現在は障がい者相談支援の機能も加わりました。職員一同は、障がいのある方を支援するスキルを研修し、子どもたちや保護者に寄り添い、更に質の高い支援を提供することのできる事業所に成長できるよう日々研鑽を積んでおります。

これからも、感謝の心を大切に、地域や関係機関のみなさまと共に歩む『ピュアはーと』でありたいと思います。



たくさんのメッセージありがとうございます

山古志どんぐりの会
会長 樺澤 正雄 様

平成 26 年中越地震から 10 年目を迎え、山古志復興のシンボル、アルパカの毛で何か作れないかと県振興局から相談があり協議の結果、「ストラップ」その後「アルパカのきもち」を福祉施設の皆さんから作っていただき当会で販売することになりました。今後も「アルパカグッズの販売」と貴法人の益々の発展を祈っております。

元長岡地域振興局 農林推進部
星洋介 様

私は 6~9 年前の 4 年間、「アルパカどんぐりストラップ」を一から作り上げるために、ピュアはーとの皆さんと多くの時を過ごしました。アルパカの毛とどんぐりの帽子等で作るストラップは多くの難しい工程がありましたが、ピュアの皆さんはものすごい根気と情熱でやり遂げてくださいました。心から感謝しています。

元長岡市 市民協働課
木村圭介 様

10 周年、おめでとうございます！ピュアはーとさんには以前の部署で本当にたくさんお世話になりました。餅つきや素麺流しなどの楽しい思い出は、今でもはっきり心に浮かびます。地域の皆さんと対話しながら、強い信念を持って運営されているところ、本当に尊敬しています。何より、通っている子どもたちが生き生きと過ごす姿に、私自身も元気をもらっていたように思います。もちろん、10 年は平たい道ではなかったと思いますが、これからも益々御活躍され、皆さんのお気持ちがたくさんの方々に届くよう、心よりお祈り申し上げます。

ながおか市民協働センター
高橋秀一 様

この度は 10 周年をお迎えされましたこと、誠におめでとうございます。地域に根付き開かれたコミュニティをつくるため、様々な団体や企業・地域住民と協働して活動の輪を広げられていることに感銘を受けております。これからも皆様に愛される団体としてご活躍されることをお祈りいたします。

利用生徒保護者
大貫佳代 様

10 年前、ピュアはーとが開設されることを知り、幸運に思いました。子ども同士の関わりを大切に活動や行事で、娘の中に子ども同士の関係が育まれたり、責任感が生まれたり、多くの経験を重ねることができました。高等卒業後、社会に出てもこの経験は本人にとってかけがえのないものになると思います。

国営越後丘陵公園
管理センター長 小林雅彦 様

いつも明るく楽しくポジティブに、前に前に歩み続けて 10 年。利用者の心に寄り添い、支え続け、着実に歩んでくださっている皆様方に心より敬意を表します。丘陵公園が静かになりかける夕刻、ピュアはーとの子どもの達の声がこだまし、公園もスタッフも元気を与えていただいています。同じ地域に立地する公園として、これからもピュアはーとと共に成長し、地域貢献を果たせるよう尽力いたします。

NPO 法人 夢ハウスけやきの家
代表理事 棚村功 様

法人設立 10 周年おめでとうございます。設立以前から「けやきの会バリアフリー上映会」に出店いただき御礼を申し上げます。地域活動支援センターや放課後等デイサービス、相談支援事業など今後も幅広く障がい児、者のための活動が充実され、発展されることをお祈り申し上げます。

青葉台コミュニティセンター
センター長 畔上純一郎 様

同じ町内に住んでいるお二人から、町内に子どもの福祉施設を作りたいとの相談を受け、熱い想いと地域社会において必要な事業である事から、微力ですが仲間に入れてもらったのがピュアはーとお付き合いの始まりでした。町内に施設が開所され職員の皆さんや保護者の方々が一生懸命に運営され、特徴あふれる子供たちが元気に遊んだり勉強している成果を拝見し、嬉しく思っています。事業施設はお隣の町内に移りましたが私も年に数回ですが行事に参加させて頂き、一緒に楽しませてもらっています。

スパッツ (ピュアはーとバンド)
代表 水野興司 様

ピュアはーと法人設立 10 周年、本当におめでとうございます。音楽が大好きなピュアはーとさんの姿から、いつも元気とパワーをもらっています。これからも一緒に音楽を通して楽しい時間、楽しい思い出をたくさん胸に刻んでいけたら幸せです。どうぞよろしく願いいたします。

NPO 法人ピュアはーと 前理事長
平澤平四郎 様

早いもので創設から 10 年、必要とされる活動がしっかり育っていることを嬉しく思います。利用者と支援者との強い信頼関係の中で、生きる力と喜びをこれからもしっかり育んでいきましょう。